

# 夢はでっかく 根は深く

「学校長だより No. 6」

平成28年5月20日 倉敷市立柳井原小学校

## 運動会の練習をがんばっています

運動会まであと1週間になりました。1学期で1番大きな行事です。全校種目（準備運動・大玉ころがし・綱引き・柳小っ子リレー等）、低学年や中・高学年に分かれての競技、地域の方や、保護者の方の競技もあります。PTA・地域の皆さんと交流ができる運動会。子どもたちも楽しみにしています。

中でも、組体操とダンス（ハート・ビート）を合わせた、『「夢 2016」～かなえる力 思いをひとつに～』は全員でつくり上げていく演技です。怪我につながらないように、一番危険と思われる「塔」は3年生以上でつくります。昨年度より一段低くなっています。

大技等は確かに目を引きます。しかし、組体操は体操です。練習を通して、「姿勢がよくなること」「体力（持久筋や体幹等）がつくこと」「気持ちが強くなること」「みんなと協力して創るすばらしさを感じることができると」を目標にがんばっていきたいと思います。他にもこんな見方で演技を見ていただければと思います。

- ・失敗してもこけても、歯を食いしばって次の行動に移している。
- ・運動場の土の上、足の裏や膝がいたいのをがまんしている。
- ・体いっぱい使って、楽しくダンスをしている。自分なりの表現で踊っている。
- ・手足が同じになっても、元気よく行進をしている。
- ・友達の応援や係りを一生懸命している。



土台の人のがんばりを技の完成度で伝えるよ。

痛いし苦しいけど、上に乗っている人が落ちないようにがんばるぞ！

「ハート・ビート」の曲に合わせて  
このポーズ、大人はできません





赤勝て！  
白勝て！



### リーダーの高学年の人から一言

- ・ダンスを思いっきりパキパキ？踊る。リレーでは、次走者の彩さんとスピードが落ちないバトンタッチをしたい。
- ・赤組の旗を持って堂々とした行進をする。組体操では、妹と家で肩車の練習をしている。本番ではスッと持ち上げたい。
- ・準備運動では、台上でお手本になる。左右逆の動きを覚える。組体操では、上に乗る人のために、土台をふんばりたい。
- ・掲揚台で校旗を揚げるとき、音楽と国旗に合わせてあげる様にする。組体操とダンスではたとえ間違えてもすぐにし直したい。
- ・児童代表のあいさつを、しっかり覚えて大きな声で発表する。組体操やダンスでは、まだ十分にできていないところを完成させたい。
- ・校旗をもつての行進の時には、足をしっかりと上げる。組体操の時には、ひじを伸ばしてどっしりとした土台にしたい。
- ・白組のリーダーとして、みんなが安心してついて来れるようにする。リレーでは最後のバトンパスを見事にきめたい。

